

会 社 名 石原産業株式会社
 コード番号 4028
 問合せ先 専務取締役
 大平政司
 TEL (06) 6444 - 1451

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 12年11月24日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 13年 3月期通期業績予想数値の修正 (平成12年 4月 1日 ~ 平成 13年 3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 12年11月 24日 発表)	78,000	3,100	1,600
今回修正予想(B)	79,000	6,600	200
増減額(B - A)	1,000	3,500	1,800
増減率	1.3	112.9	-
前期 (平成12年 3月期) 実績	78,176	3,640	1,792

2. 13年 3月期連結通期業績予想数値の修正 (平成12年 4月 1日 ~ 平成13年 3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成12年11月24日 発表)	95,000	3,200	1,000
今回修正予想(B)	92,000	3,900	1,200
増減額(B - A)	3,000	700	200
増減率	3.2	21.9	20.0
前期 (平成 12年 3月期) 実績	97,279	1,179	140

3. 理 由

(単体)

当社は新4カ年構造改善計画を遂行中ではありますが、機能材料事業の順調な進展と無機部門の生産を中心にコスト引下げ効果、及び I S Kシンガポール社からの販売権等対価の一時金収入、並びに為替差益などの発生により、経常利益は倍増の6.6億円の見通しにあります。しかしながら、今回の当社ビデオテープ用磁性酸化鉄事業からの撤退に伴い、日米両工場の関連資産等を一括整理することに加え、株価急落による有価証券の評価損など特別損失を計上する予定であります。

この結果、当期利益は税効果の影響もあり前回発表より1.8億円増加の見通しであります。

(連結)

経常利益は円安による為替差益及びコスト引下げにより7億円増加の見通しであります。しかし、ビデオテープ用磁性酸化鉄事業の撤退に伴う関連整理損、米国子会社のビデオテープ用磁性酸化鉄工場の閉鎖損失引当、並びに有価証券評価損など特別損失が増加する見込みでありますので、当期利益は1.2億円となる見通しであります。

以 上